

Darryl F. Zanuck
Presents

Rodgers and Hammerstein's
The King and I

Starring

*Deborah
Kerr*

*Jul
Brynner*



シヤム 1862年





ここがシヤム？



そう バンコクだ





心配ですよ 英国女性が
独りでこのような国に





月20ポンドのお給料と家を
頂くお約束です













あの男は
ビルマ王室の使者だ





シヤムの近代化の一助として
そちを呼んだ



王を恐れておらんな



科学的精神に恐れは禁物



きつといい教師に
なるだろう



チャン王妃... 第一夫人だ



私にも息子がいます
チュレランハン白太子です



子供達に引き合わせる











その他大勢をいれると確か…
67名



好きになってはいけな
互いに抑えたのですか



あなたに会いたいと
期待に胸をふくらませた



泣がなくていいの
若い恋人たち



たとえ貴しい庵でも
わが家にまさる所なし



子供の頃
世界は今より輝いていた



大人になると
すべてが大変い



絶対確かな事など
なくなってしまった





この地図は25年前のものです
今日は最新のを



以前の私にはシヤムは
ただの白い点



シヤムの人を
知ったからです



“教える事は
生徒から教わる事でもある”



教えながら
私は学んでいるの



知れば知るほど
大きな存在となる



好きになり
私も好かれないと思う



見た事だけ信じるなら
学校は要らん



米国の奴隷制を批判した
優れた作品です



タップタイムに会いたくて



どんなにか
愛しあっていることが



昨年 フランスに
領土割譲した時の不安が的中



このままでは
英国も いつ牙をむいてくるか



わが国は侵略者の餌食です



英政府あての書簡の写しが
手に入ったのです



陛下は今
苦境に立たされて



シヤムは属領にすべきたの
あつたとか



愛の必要な人
それは素晴らしい人



英国人一行に我らが優秀な
民族であることを示させ給え



陛下 大英帝国代表の
ジョン・ヘイ大使閣下です





「お目にかけますのは
「アングル・トムの小屋」



女流作家ストウ夫人が
書いた物語



哀れなイライザ
つらい惨めな奴隸の身





天上から降ってくるのは
星か 花びらか



その奇蹟…
それは雪でした







世の中には一人の妻を守る
男性も大勢います



一人の女を愛してこそ
男も幸せになれます





簡単です
1 2 3... と数えて





ひ弱な王よりは
野蛮な王の方がまだ





何もご存じないから...
陛下は今 死の床です



“どうやら私は死ぬらしい”



“それにしても
何とも頑固な女だった”



努力をしていた
大変な努力を



The End
A
CinemaScope
Picture

Produced and Released by
Twentieth Century-Fox Film Corporation